

2021年9月1日

ニューホライズン キャピタル株式会社

## 株式会社ローカルフォリオとリードプラス株式会社の経営統合に関するお知らせ

ニューホライズン キャピタル株式会社(本社 東京都港区、代表取締役会長 安東 泰志、以下「NHC」)が管理運営する、ニューホライズン 3号投資事業有限責任組合(以下総称して「弊社」)の投資先である株式会社ローカルフォリオ(本社 東京都世田谷区、代表取締役社長 小林治郎、以下「LF」)と、同じく投資先であるリードプラス株式会社(本社 東京都中央区、代表取締役社長 堀裕、以下「LDP」)は2021年9月1日にLFがLDPを吸収合併し、経営統合しましたのでお知らせいたします。

弊社は、インターネットマーケティングサービスを主たる事業とするLFの株式を2018年10月に米国企業グループより取得し、成長を支援して参りました。少額予算からのWeb広告運用サービスを提供するLFは、顧客獲得を促進したい企業向けに、AIを活用したWeb広告運用サービス『Local Folio』を自社開発し提供しています。同サービスは、リスティング広告を始めとした潜在顧客によるWeb検索の結果として表示される広告の運用を自動化し、少額予算で利用できることから、地域のクリニックやスポーツジムなどの中小企業から全国展開する大企業までを顧客としております。

一方で、DX化が加速されている昨今において、インターネットを通じて顧客を獲得したい要望は企業活動において更なる高まりがございます。そのような市場環境を背景として、弊社は、インバウンドマーケティングの戦略立案から実行・効果測定・改善までのフルレンジのパッケージを提供し顧客企業のインターネットを通じた新規顧客開拓と営業効率の最大化を支援するLDPの株式を、2020年11月に取得いたしました。LDPは、デジタルマーケティングに関する高い技術力と豊富な経験・ノウハウを有しており、マーケティングおよびセールスソフトウェア大手HubSpotが認定する国内最高位の『Diamondパートナー』で、同社より『HubSpot Best Partner in Japan2020』を受賞した実績があるなど、これまで大企業を中心にサービスを提供してきております。

LFとLDPの経営統合により、新会社は企業のデジタルマーケティング活動全般を包括的に支援できる体制を整えることができ、それぞれの強みを生かしたサービス提供を加速することで、デジタルマーケティング活用の裾野を広げ、事業シナジー創出による更なる価値向上を可能とするものです。

なお、経営統合後の新会社の社名は、大企業を中心にサービスを提供してきたLDPの社名を採用し、「リードプラス株式会社」といたしました。弊社としては、同社事業の更なる成長を支え、企業価値の向上を引き続き支援してまいります。

以上